

登山関連ニュース速報（2026年3月22日 10:00 時点）

過去 24 時間以内に発生した、登山活動に影響を及ぼす可能性のある主要なニュースをまとめました。入山規制や危険箇所の情報を最優先に整理しています。

重要度	項目	内容・登山活動への影響
特高	【通行止】静岡市・南アルプス公園線での土砂崩れ	3月21日午前、静岡市葵区の県道「南アルプス公園線」で大規模な土砂崩れが発生。高さ70m、幅20mにわたり斜面が崩落し、現在も車両通行止めが続いています。南アルプス（樫島方面など）への主要アクセス路であり、復旧まで入山が困難な状況です。
高	【遭難】真富士山・木曾駒ヶ岳での道迷い遭難	3月21日、静岡市の真富士山で30代女性が、中央アルプス木曾駒ヶ岳で中学生がそれぞれ道迷いにより遭難しました。いずれも救助されましたが、残雪期特有のルートの見失いやすさに注意が必要です。
高	【火山】岩手山・桜島等の火山活動継続	岩手山および霧島山（新燃岳）は噴火警戒レベル2（火口周辺規制）、桜島はレベル3（入山規制）が継続中です。特に岩手山では火山性地震の増加が報告されており、想定火口域から1.5km～2km圏内への立ち入りが制限されています。
中	【クマ】東京都あきる野市での出没情報	3月21日、東京都あきる野市養沢付近でクマの目撃情報がありました。奥多摩エリア（日の出山・御岳山方面）の登山道に近い場所であり、入山時は熊鈴の携行など十分な対策が求められます。
中	【気象】丹沢・蛭ヶ岳で氷点下10度を記録	3月21日夜、丹沢・蛭ヶ岳山荘付近でマイナス10度以下の低温を記録しました。標高の低い山域でも夜間や早朝は厳冬期並みの冷え込みとなるため、防寒装備の再確認が必要です。

登山者へのアドバイス

- アクセス情報の事前確認を徹底してください。静岡市の土砂崩れのように、登山道そのものではなく「アプローチの道路」が遮断されるケースが発生しています。出発前に自治体や警察の道路規制情報を必ず確認してください。

- 2 **残雪期の「道迷い」に嚴重な警戒を** この時期は夏道が雪で隠れている箇所が多く、ピンクテープ等の目印を見失いやすくなります。GPSアプリの活用はもちろん、視界不良時は無理をせず引き返す判断を優先してください。
- 3 **火山情報のアップデートを忘れずに** 岩手山など、警戒レベルが維持されている山域では、突発的な状況変化の可能性があります。ヘルメットの持参や、自治体が指定する規制区域の遵守を徹底してください。
- 4 **クマの活動期への移行** 春の訪れとともにクマの活動が活発化しています。特に沢沿いや見通しの悪い場所では、音を出して自分の存在を知らせるなど、遭遇回避の行動を心がけてください。